

# 51名の仲間が加わり 新たな校風づくりの第一歩

## 青雲の志

### 対面式の入学式



3月の卒業式に続き、入学式も対面式にしましたが、いかがでしたでしょうか。

### 学校長式辞

51名の新生生の皆さん、入学おめでとうござい  
ます。  
皆さんは、今日から国頭村立国頭中学校の生

徒です。3年生、2年生、そして、先生方も皆さんの入学を楽しみに待っていました。校内の木々もこの日を待っていたかのように新芽の緑が柔らかな色合いを見せ、皆さんを温かく迎えているようです。

皆さんは、2週間ほど前まで、6年生として、そして、小学校のリーダーとして頼もしく活躍してきました。そのことを土台として、これからの毎日を、国頭中学校の仲間として共に学んでいきましょう。

さて、新生生の保護者の皆様。お子様の中学生としての出発を心からお慶び申し上げます。職員一同、大切なお子様をお預かりするという重大な責任を果たすため、全力を挙げて努力する決意であります。

現代の社会は、ご承知のように様々な問題を抱え、中学校教育におきましても困難な課題が数多くございます。学校と家庭と地域の方々が一緒になって、これらの課題に対処する必要があると強く感じる昨今でございます。大切なお子様のため、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国頭村長 宮城 久和様、国頭村議会議長 大城 武様をはじめ、ご来賓の皆様には、ご多用の中ご臨席賜り誠にありがとうございます。遠い席からではございますが衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、新生生の皆様。入学式を機会に、本校の今年度の目標である「互いにかかわり、学び合い、伝え合う」についてお話しします。

生徒も先生方も保護者や地域の方々もお互いにかかわり、寄り添い（支え合って）、あらゆる場面で学び合い、学んだことや自分の考え・思いを伝え合う学校づくりを目指します。学校は、学び合う所、自分の持っている力を最大限に発揮する所、今持っている力を一人一人が無限の可能性を発揮する所、それが学校です。生徒にとっても、先生方にとっても、保護者や地域の方々にとっても『魅力ある学校』になるよう、共に頑張っていくましよう。

今年度から、村内全小・中学校で「誰一人残らず、すべての子どもの学びの保障」を目指す「学びの共同体」の理念に基づく授業づくり、学校づくりを始めます。7月6日には、「学びの共同体」の提唱者である、元東京大学大学院教授の佐藤 学先生をお招きし、公開授業研究会を予定しています。全国から100名余の先生方の参加が予想されます。その際には、保護者や地域の皆さまのご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



終わりにになりましたが、本校の教育活動に対しております国頭村並びに教育委員会、ご来賓の皆様には心から感謝申し上げます。  
今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 在校生代表あいさつ

暖かい春の日差しを浴びて、野山の木々が新緑に満ち輝いている素晴らしいこの日。今日、国頭中学校の生徒となる51名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今、新入生の皆さんの心の中は、中学校生活への夢や希望・期待や不安など、複雑な気持ちでいっぱいだと思います。しかし、中学校生活に慣れていくに従って、たくさんの仲間がで、優しい先輩たちと仲良くなるうちに、不安は消え、安心できると思います。

中学校は、小学校と違うところがいくつかあります。まず、教科ごとに担当の先生がいます。

次に、授業時間が45分から50分に延びて、テストも中間テスト、期末テスト、学年末テストに変わります。また、漢字検定、英語検定、数学検定なども加わりますが、毎日の授業や家庭学習を真剣に取り組んでいけば、きっと大丈夫です。

その他にも部活動があります。主に、放課後や土曜日に活動し、心と体を鍛える大事な時間なので、3年間勉強と部活が両立できるように、今から目標を立てて頑張ってください。

学校行事では、新入生歓迎球技大会、合唱コンクールなど、小学校ではなかった行事が盛り



たくさんです。

国頭中学校は、いつでも、どこでも、誰とでも、眼と心で「聴き合う」関係づくりを目指しています。聴き合うと、わからなかったことが理解でき、いろいろな意見を吸収することで新しい考えが生まれてきます。仲間の意見を聴き、考え、行動し、相手を思いやる強く優しい心を育ててください。

新入生の皆さん、自分の目標を持ち、仲間と支え合いながら、今日から始まる中学校生活を実りあるものにしていきましょう。

### 新入生代表あいさつ

去った3月に小学校を卒業し、早くも今日、4月9日、入学式を迎えました。

今日始めて着た制服で、もう中学生なんだなあと実感が湧きました。新たな仲間と心身ともに成長し、充実した3年間が送れるようにしたいです。

私が中学校で頑張りたいことは、部活と勉強の両立です。部活は小学校と比べて、一段とキツくなると思うし、勉強は算数が数学に変わったりと、難しくなると思うので、ついていけるように頑張りたいです。

先生方、先輩方。私たち1年生51名にとって、中学校生活は初めてのことが多いと思います。教えてほしいことがたくさんあるので、これからよろしくお願いします。それから、お父さん、お母さん、これまで以上に迷惑をかけると思



いますが、これからも応援して下さい。これからの中学校生活、51名で頑張ってください。



新入生代表 宮里 梨々

「誰かのために動けるようになりたい」「友達と仲良くして〇〇をがんばりたい」「部活も勉強も、すべての事に一生懸命!!」など、立派な決意表明でした。



わからない時に「わからない」と言え、「ねえ教えて」と言えるような「聴き合う」関係をつくり、「分からない・わからん」から始まる「学び合い」を!!